

第一生命のインパクト投資について

第一生命保険株式会社
運用企画部部長 竹内 直人

2019/9/6

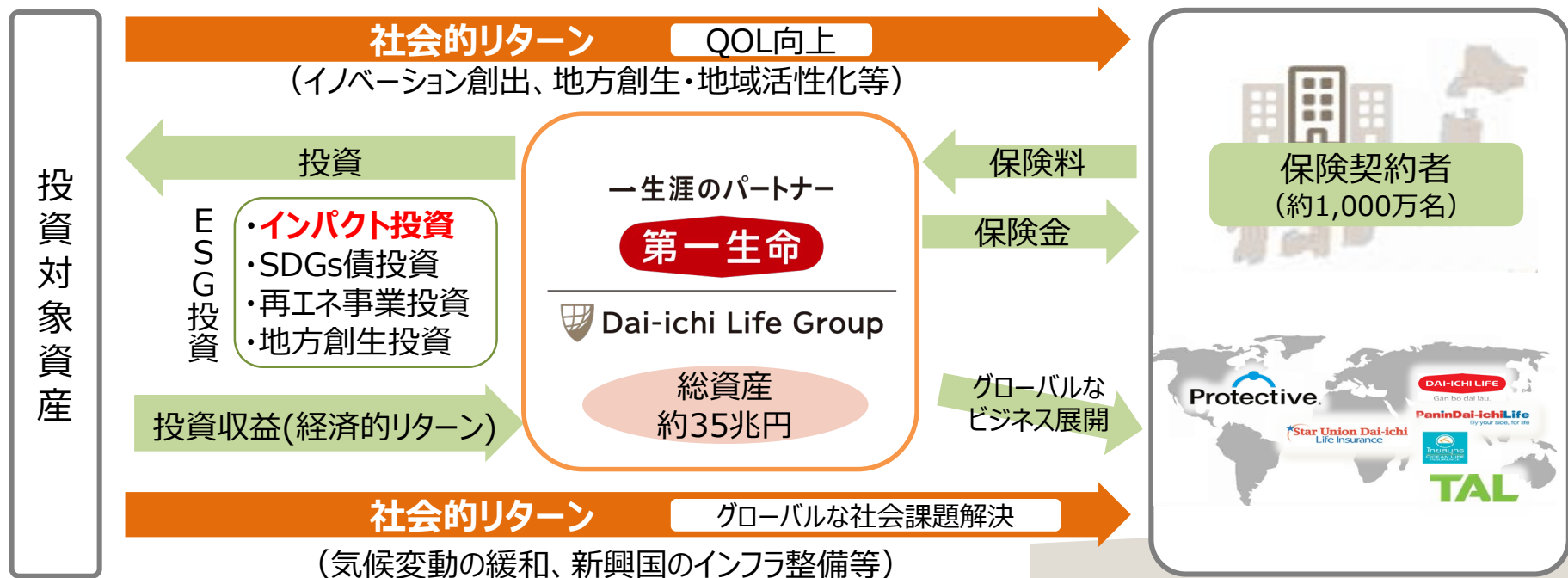
一生涯のパートナー

第一生命

 Dai-ichi Life Group

第一生命のESG投資の基本スタンス

- 「ユニバーサルオーナー」として、多様なステークホルダーを意識した運用をする必要性
→ 収益性に加え、日本およびグローバルの社会課題解決の視点も重要
- 第一生命らしいESG投資として、「QOL向上」・「地方創生」・「気候変動」を軸に取組を推進



第一生命におけるインパクト投資の位置づけ

◆ インパクト投資の定義

運用収益の獲得と社会的インパクトの創出（**社会の構造変化等**）の両立を意図した投資

◆ インパクト投資の案件選定の視点

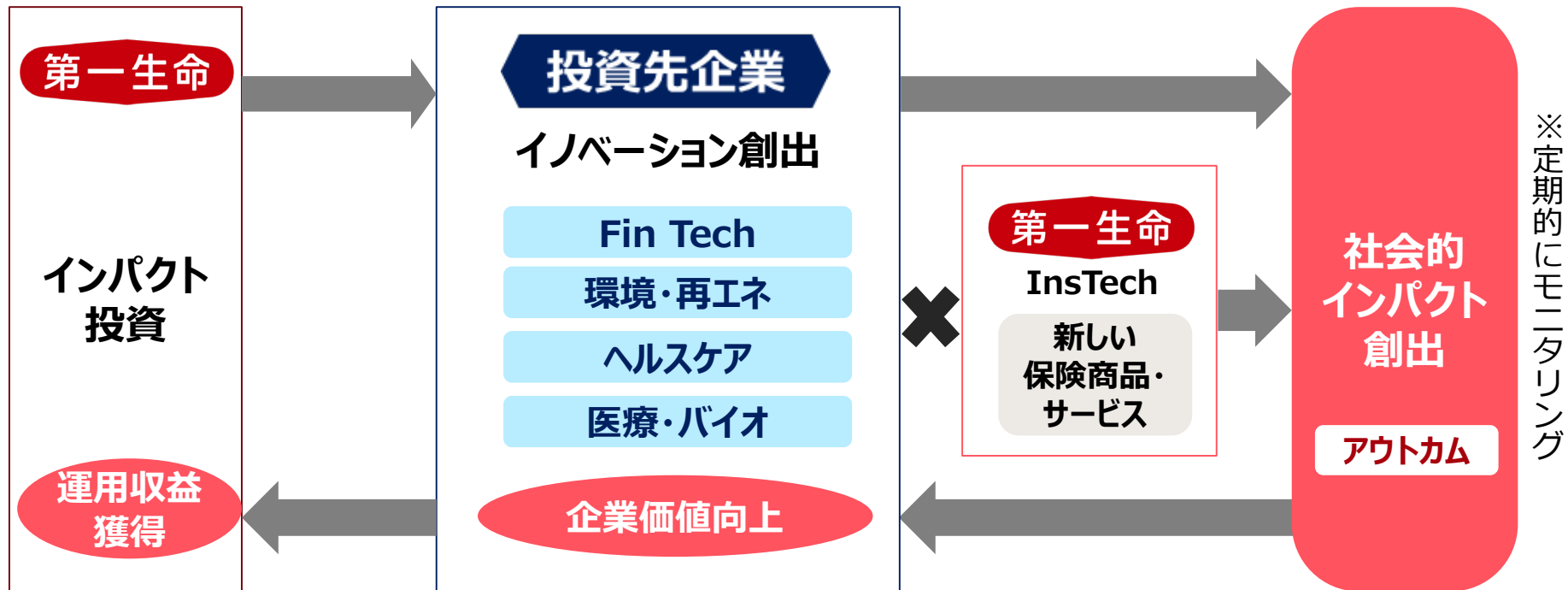
① 経営者が社会課題解決に向けた**明確なビジョン**を有していること

② 社会的インパクトの実現可能性

事業の革新性

市場シェア

第一生命におけるインパクト投資の狙い



インパクト投資の実績一覧

QOL向上



<6件 : 26億円>

気候変動



株式会社環境エネルギー投資



<3件 : 22億円>

その他



Gojo & Company, Inc.



<2件 : 11億円>

総計11件 : 59億円